



2026年2月13日

各 位

会 社 名 ベ 一 ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 中山 克成
(コード番号 : 4481 東証プライム)
問 合 せ 先 常務取締役 管理本部長兼財務部長 高野 哲行
(TEL 03-5207-5112)

剰余金の配当及び創立30周年記念配当に関するお知らせ

当社は、2026年2月13日開催の取締役会において、以下のとおり、2025年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うこと及び2026年12月期の記念配当を含む配当予想について決議しましたので、お知らせいたします。

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年2月14日公表)	前期実績 (2024年12月期)
基準日	2025年12月31日	同左	2024年12月31日
1株当たり配当金	60円00銭	同左	52円00銭
配当金総額	1,088百万円	—	960百万円
効力発生日	2026年3月9日	—	2025年3月10日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施することを基本方針としております。剰余金の配当につきましては中間及び期末の年2回とし、当面の目標である営業利益が100億円に達するまで、配当性向は50%を目安として業績に連動した配当を行うこととしております。

2025年12月期の期末配当金につきましては、上記の基本方針に則り、経営環境や業績の見通し等を総合的に判断した結果、直近の予想のとおり1株当たり60円とすることといたしました。これにより、年間配当は1株当たり117円となります。

なお、当社は定款の定めにより、剰余金の配当は当社取締役会の決議によることとしております。

3. 創立30周年記念配当について（2026年12月期 配当予想）

当社は、2027年1月28日をもちまして創立30周年を迎えます。つきましては株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表しまして、2026年12月期の中間配当及び期末配当において、1株あたりそれぞれ30円の記念配当を実施させていただくことといたしました。

この結果、2026年12月期の1株あたりの中間配当及び期末配当は、普通配当の63円と合わせて、1株あたりそれぞれ93円（普通配当63円、記念配当30円）となり、年間配当金は1株あたり186円となる予定であります。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
2026年12月期予想	93円00銭 (普通配当 63円) (記念配当 30円)	93円00銭 (普通配当 63円) (記念配当 30円)	186円00銭 (普通配当 126円) (記念配当 60円)
当期実績(2025年12月期)	57円00銭	60円00銭	117円00銭
前期実績(2024年12月期)	50円00銭	52円00銭	102円00銭

以上